

# アジア太平洋交流学会 設立趣旨と入会のご案内

## 本学会の目指すところ

「脱亜入欧」を旗印に、欧米のたどった「近代化」を容認して、必死にその道を突き進んで来たのが19世紀半ば以降の日本であった。この先人の決意と我が国民の努力の結果、今日の平和と繁栄が築き上げられたことは広く世界が認めるところである。

われわれ日本人の「生活」を見れば明らかなように、今や近隣諸国との深い関わりあいを抜きにしては、一日たりともその生存を維持することができない状況にある。特に、中国大陸、台湾、韓半島そしてアメリカとの物心両面にわたる交流は、不可避かつ重要な活動となってきた。

かかる現状認識に立った際に問題となる事柄は、これら近隣諸国との物心両面にわたる交流を成立させ発展させる基礎として、わが国、国民が、真に信頼され尊敬されるような品位・品格を確立することである。

それ故、我が交流学会の特色は、既存の学会とは異なり、自らの資質を向上させるために、自らを映し出す鏡、あるいは自らを成長させる糧として、近隣諸国がそれぞれ真剣に取り組んでいる政治・経済・思想文化その他、具体的な課題を調査研究するところに置くのである。

具体的な活動としては、毎月一回の例会を原則に、緊急の課題を取り上げ、各自がすでに保有している知識・技術の修正・補強あるいは脱皮・転換を目指して意見交換を行っている。このような月例会のほか、年に数回、関連諸国の研究者、実践家との直接的な意見交換を行っている。

アジア太平洋近隣諸国の動向に目を向けながら、真に尊敬され信頼される日本人の育成のために本会を設立し運営している。

**【入会のお願い】** 上記目的にご賛同くださる方の入会をお待ちしています。

**入会手続き** 下記の申込書の所定の欄にご記入の上、年会費5000円を添えて、事務局までお申し出ください。入会された方には、月例会通知をお送りいたします。

---

## 入会申込書

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| ご氏名 |     | 印   |
| ご所属 | 現   |     |
|     | 元   |     |
| ご住所 |     |     |
| 連絡先 | 電話  | Fax |
|     | メール |     |

### アジア太平洋交流学会

事務所 〒156-0043 世田谷区松原4-22-6 久保田方

☎F03-3323-1923 Eメール [cih90680@syd.odn.ne.jp](mailto:cih90680@syd.odn.ne.jp)